

特定臨床指標 1 【薬剤部】

病棟薬学的管理業務関連指標

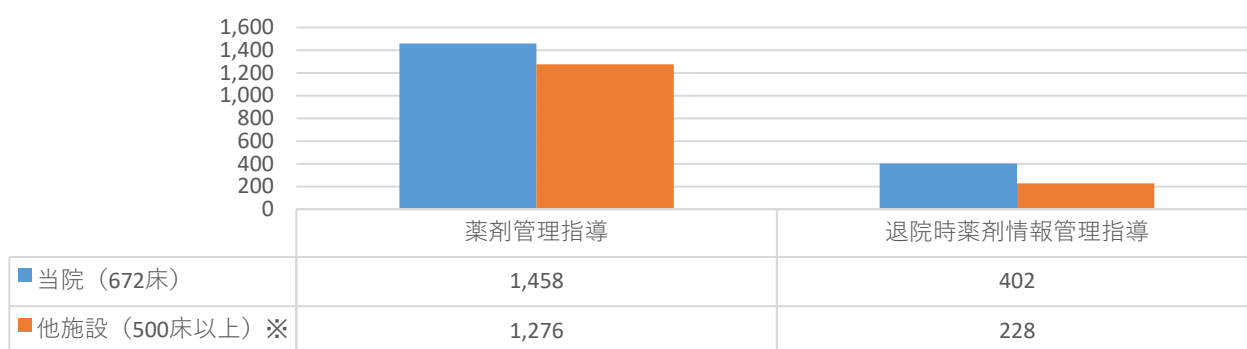


薬剤管理指導・退院時薬剤情報管理指導は、薬剤師が医師の同意を得て薬剤管理指導記録に基づき、直接服薬指導、服薬支援その他の薬学的管理指導（処方された薬剤の投与量、投与方法、相互作用等に関する確認並びに患者の状態を適宜確認することによる効果、副作用等に関する状況把握）を行うものです。

薬剤総合評価調整・薬剤調整の各加算は処方薬剤を総合評価しポリファーマシー解消の推進、退院時薬剤情報連携加算は入院中の薬剤変更・中止の見直し内容を保険薬局へ情報提供し地域における継続的な薬学的管理指導を支援する取り組みへの算定です。

これらは安全な薬物療法の実施と医療の質改善につながります。

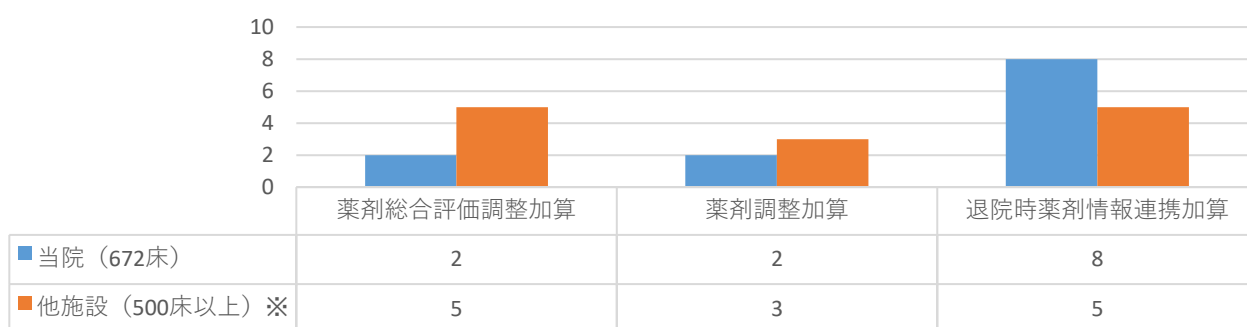
薬剤管理指導・退院時薬剤情報管理指導



※病薬「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告 参照

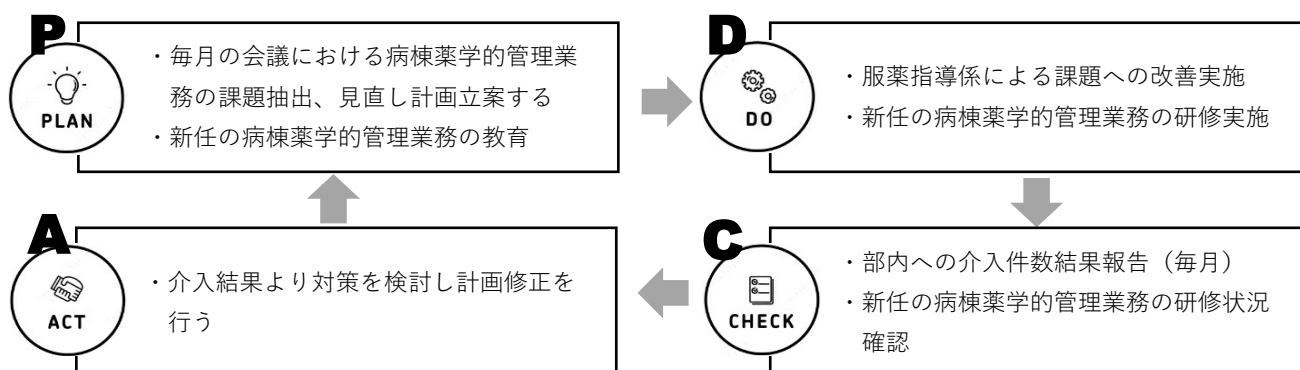
数値は件数を示す

薬剤総合評価調整加算・薬剤調整加算・退院時薬剤情報連携加算



※病薬「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告 参照

数値は件数を示す



■2024年度 実施内容と評価

実施内容

病棟薬学的管理業務の課題への対策を行い部内へ介入件数の報告を毎月行った。また、新任の病棟業務研修は研修状況を把握しながら進めた。

評価

薬剤調整加算以外の月平均介入件数は増加した。中でも退院時薬剤情報連携加算は約3倍増加できた。新任の病棟業務研修においても終了できた。